

第11回通常総会を開催

都ホテル四日市で



あいさつする井上会長



開かれた通常総会の会場

令和4年6月3日（金）14時から、当協会の第11回総会が都ホテル四日市で正会員65名の参加（委任状提出会員数268名）を得て開催されました。

今年の通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意して、参加者の抑制等の対策を講じながらも、従来のプログラムを可能な限り再開しました。

総会は、宮崎副会長による開会宣言に続き、井上会長から新たな事業年度に向けて「会長基本方針」を踏まえた挨拶があり、続いて、三重県環境生活部廃棄物対策局長の小宮山幸弘様からのメッセージを御来賓の同局監視

令和3年度事業報告

- ①第10回通常総会を6月4日に開催
- ②理事会を4月23日、6月4日、8月11日、11月5日、令和4年3月10日にそれぞれ開催
- ③委員会、部会、専門部会をそれぞれ事業実施前等に開催。書面による情報共有を併用
- ④初任者研修会（10月1日）、実務者研修会（12月22日）、電子マニフェスト操作研修会（6月29日ほか10回）を開催
- ⑤安全衛生研修会（11月26日）、コンプライアンス現地研修会（10月28日）を開催
- ⑥環境美化活動に53社、延2,237人が参加、2.458 tのごみを回収
- ⑦災害廃棄物情報伝達訓練（令和4年2月8日）を協会協力会員193社を対象に、三重県、いなべ市ほか6町の協力を得て実施
- ⑧ホームページの随時更新、会報誌（しおりどり）を3回発行し、法律関係、各種研修会等の情報を発信
- ⑨県政への要望活動等（7月16日ほか書面提出1回）、行政懇談会（4月15日ほか1回）を実施
- ⑩三重県廃棄物対策局長と若手産廃処理業者との意見交換会（7月14日ほか1回）を実施
- ⑪会員を対象に法運用等の相談窓口として、アドバイスを実施
- ⑫紙マニフェストの販売、許可講習会（修了試験）の実施協力等

令和4年度協会役員の新体制

令和4年度第11回総会の第3号議案で役員の改選が提案され、賛成多数で可決されました。今回の改選では、現職の15名の理事のうち、山本正人様と入江司様の2名が退任され、新たに、菊田喜之様（前監事）、木村勇登様（前監事）、奥島要人様（本町総合事務所代表）、佐藤茂治様（有限会社尾鷲環境開発代表取締役社長）、堀田誠様（堀田建設株式会社代表取締役）、和田一人（事務局長）の6名が新理事に就任することになりました。なお、残る13名の理事は留任しております。また、監事には、山本和宏様（株式会社山本建材代表取締役）、前山泰彦様（三重中央開発株式会社取締役三重事業所長）が新たに就任しました。

さらに、同日に開催された臨時理事会において、令和4年度の会長等の選任に関する審議が行われ、現職の会長、副会长が留任するとともに、新たに副会长に（前）専務理事の筒井照雄が加わり、事務局長の和田一人が専務理事に就任しました。

令和3年度決算報告

経常収益の部	45,825,619
会費等	31,846,000
事業費等	13,979,619
経常費用の部	44,218,658
実施会計	11,356,122
その他会計等	32,862,536
正味財産期末残高	27,816,916

協会設立30周年記念事業を開催

第11回通常総会の終了後、会場を同ホテル伊勢の間に移して、協会設立30周年記念事業が満を持して開催されました。

最初に、設立30周年記念講演会として、NHKプロ野球解説者・中日ドラゴンズ前監督 与田 剛（よだ つよし）様から、「プロ野球リーダー論～監督経験を通じて見えたこと～」と題してお話をいただきました。

与田様は、地元名古屋の中日ドラゴンズにおいて、現役時代は投手として、その後は監督として活躍され、私たちに多くの感動を与えてくださいました。当日の講演では、同氏の野球人生の中でのエポックメイキングな出来事や監督としての采配の妙、はたまた思わず笑ってしまうような裏話など、軽妙なトークで興味深いお話をいただきました。特に、リーダーとしての悩みや葛藤など、戦いの中に身を置く厳しさについては、私たち産業廃棄物処理業に携わる者にとっても学ぶべきことが沢山あり、今後に生かせる講演となりました。



中日ドラゴンズ前監督 与田剛様



記念祝賀会で挨拶する伊藤副会長

講演会終了後、18時からご来賓の方を含め約120名の参加者を得て、記念式典が開催されました。

式典では、まず当協会伊藤副会長が開会のあいさつを行った後、現参議院議員の山本佐知子様を皮切りに、県議会議員の中森博文様、三谷哲夫様からご祝辞を賜り、さらに、三重県知事一見勝之様よりのメッセージが紹介された後、

（公社）全国産業資源循環連合会会長（愛産協会長）の永井良一様から記念のご挨拶をいただきました。

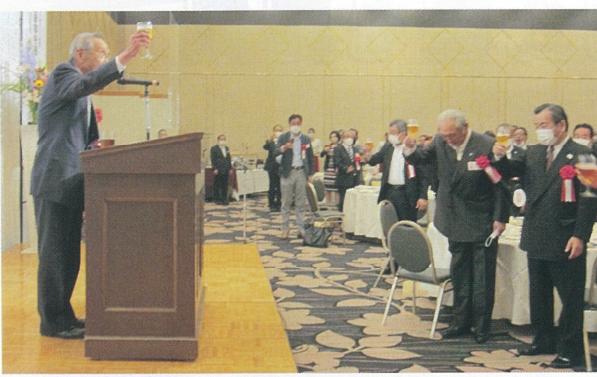
また、今回は、全産連から木村亮一前会長にこれまでの功労に対する感謝状が授与されることとなりましたので、本式典の場を借りて、永井会長より木村様に贈呈を行うセレモニーが執り行われました。

そして、岐阜県協会会长の澤田裕二様から乾杯の御発声をいただいて懇親会の開会となり、これまでコロナ禍により様々な交流会が中止となってきた中での久しぶりの顔合わせということで、時間を忘れ、大いに賑わいのある会をすることができました。

最後に、青年部会長の宮崎正弥氏の音頭で、これから40周年50周年と未来に向け、協会の発展と業界の振興を祈念する意味を込めて中締めが行われ、宴は終了となりました。



木村前会長（中央）に感謝状授与



懇親会での乾杯

～環境事業を通して循環社会の形成に貢献する環境リユース企業～

株式会社 ケー・イー・シー

本社 桑名市蓮花寺1635-5(東名阪桑名インターすぐ前)
TEL 059-33-33333
桑名事業所 桑名市福岡町473-7(湾岸桑名インターすぐ)
当社の詳しい情報はコチラをご覧下さい ホームページ <http://www.e-kec.com>

産業廃棄物のリサイクルはサンックスにおまかせください。

産業廃棄物処分業・收集運搬業

◆ 処分業許可品目
腐プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を除く）紙くず・繊維くず
ガラスくず・コンクリート及び陶磁器くず（グラスワール【石綿含有産業廃棄物を除く】に限る）
上記品目は水銀使用製品産業廃棄物を除く。

廃棄業務一元管理システム

◆ SANIX system
回収依頼から処理状況・データ管理までの廃棄業務の流れをシステム化、管理業務の見える化・効率化ツールとして、廃棄業務一元管理システム（SANIX system）の販売を開始しました。

株式会社サンックス 鈴鹿工場

〒510-0261 三重県鈴鹿市御薗町鎌田3600-3
TEL 059-372-8822
FAX 059-372-8821
e-mail suzuka-01@sanix.jp

次世代へ快適な商場を
SANIX
私たちサンックスグループは
SDGsの取り組みに貢献しています。